

問1 たまごからかえったばかりのメダカは、最初は水槽^{すいそう}の中でどのように過ごしますか。

- 水草のすき間に隠^{かくれ}れて眠^{ねむり}り続ける。
- 水の表面をいそがしく泳ぎ回^{かへ}る。
- 水槽^{すいそう}の壁に体をこすりつける。
- 水槽^{すいそう}の底の方でじっとしている。

問2 めすのメダカのひれの特 徴^{とくちょう}について、正しく説明しているものはどれですか。

- せびれに切れこみがなく、しりびれは後ろが少しふくれていて三角形に近い形をしている。
- せびれに切れこみがあり、しりびれは後ろが少しふくれていて三角形に近い形をしている。
- せびれに切れこみがなく、しりびれは後ろが細くて丸い形をしている。
- せびれに切れこみがあり、しりびれは後ろが細くて丸い形をしている。

問3 めすのメダカのひれには、どのような特 徴^{とくちょう}がありますか。

- せびれに切れこみがあり、しりびれの後ろが長い。
- せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが短い。
- せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが長い。
- せびれに切れこみがあり、しりびれの後ろが短い。

問4 そう眼実体けんび鏡^{そうさ}でピントを合わせるとき、最初に行う正しい操作はどれですか。

- 両目でのぞきながら視度調節^{しど}リングを回す
- 左目だけのぞきながら調節ねじを回す
- 右目だけのぞきながら調節ねじを回す
- 左目だけのぞきながら視度調節^{しど}リングを回す

問5 メダカの受精では、めすがうんだたまごに、おすが何をかけることでたまごと結びつきますか。

- 水分
- 栄養
- 空気
- 精子

問6 メダカのめすが水草にうみつける、受精したたまごのことを何といいますか。

- 受精卵^{じゅせいらん}
- 胞子^{ほうし}
- 花粉
- めしべ

問7 メダカのおすとめすを見分けるときに、形に注目する2つのひれはどれですか。

- むなびれとはらびれ
- せびれとしりびれ
- せびれとおびれ
- おびれとむなびれ

問8 メダカを飼っている水そうの水がよごれたとき、水の一部を新しい水と取りかえる作業を何といいますか。

- 水そうの水の全取りかえ
- 水そうの砂利^{じゃり}のあらい流し
- 水そうの水の入れかえ
- 水そうの空気の入れかえ

問9 受精したメダカのたまごの中で、だんだんとメダカらしい姿^{すがた}に変わっていくことを何といいますか。

- たまごの受粉
- たまごの呼吸^{こきゅう}
- たまごのそとでの変化
- たまごの中での変化

問10 たまごからかえったメダカは、2〜3か月たつとどのようになりますか。

- 親と同じくらいの大きさにまで成長する。
- たまごのままで変化しない。
- 親の2倍以上の大きさに成長する。
- すべて死んでしまう。

問11 メダカのたまごの中で、心臓^{しんぞう}や血液の流れがよくわかるようになるのは、受精してから何日目ですか。

- 1日目
- 6日目
- 3日目
- 10日目

問12 メダカの体にある、むなびれ、せびれ、はらびれ、しりびれ、おびれなどの部分をまとめて何と呼びますか。^{よび}

- メダカのエラ
- メダカのうろこ
- メダカのひれ
- メダカのほね

問13 メダカを健康に飼うために、水槽^{すいそう}を置く場所として最も適切な場所はどこですか。

- ストーブの近くのあたたかい場所
- 直射日光^{ちよくしやにっこう}が一日中よく当たる場所
- 光がまったく入らない暗い場所
- 直射日光^{ちよくしやにっこう}の当たらない明るい場所

問14 メダカを飼育するとき、えさは1日に何回あたえるのがよいですか。

- 毎日1〜2回
- 1週間に1回
- 毎日5〜6回
- 2週間に1回

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 4 すいそう 水槽の底の方でじっとしている。	かえったばかりのメダカは、おなかにある袋の養分 ふくろ を使って育つため、最初は水槽 すいそう の底の方でじっとしています。
問2	答え 1 せびれに切れこみがなく、しりびれは後ろが少しふくれていて三角形に近い形をしている。	めすのメダカは、せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが少しふくれていて三角形に近い形をしています。
問3	答え 2 せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが短い。	めすのメダカは、せびれに切れこみがなく、しりびれの後ろが短くなっていることで、おすのメダカと見分けることができます。
問4	答え 3 右目だけのぞきながら調節ねじを回す	そう眼実体けんび鏡では、まず右目だけのぞきながら調節ねじを回してピントを合わせます。
問5	答え 4 精子	受精は、めすがうんだたまごにおすが精子をかけることで、たまごと精子が結びつくことです。
問6	答え 1 じゅせいらん 受精卵	めすが水草にうみつける、受精したたまごのことを受精卵 じゅせいらん といいます。
問7	答え 2 せびれとしりびれ	メダカのおすとめすは、せびれとしりびれの形にちがいがあるため、これらで見分けることができます。
問8	答え 3 水そうの水の入れかえ	水そうの水がよごれたとき、水の一部をくみ置きの水と入れかえる作業を「水そうの水の入れかえ」といいます。
問9	答え 4 たまごの中での変化	受精したたまごの中では、だんだんとメダカらしい姿 すがた に変化していきます。これをたまごの中での変化といいます。
問10	答え 1 親と同じくらいの大きさにまで成長する。	たまごからかえったメダカは、2〜3か月すると親と同じくらいの大きさにまで成長します。
問11	答え 2 6日目	メダカのたまごは成長が進み、受精して6日目になると心臓 しんぞう の動きや血液の流れがはっきりと見えるようになります。
問12	答え 3 メダカのひれ	メダカの体には、むなびれ、せびれ、はらびれ、しりびれ、おびれという「ひれ」があります。
問13	答え 4 ちよくしゃにつこう 直射日光の当たらない明るい場所	メダカを飼うときは、水温を適切に保つために、直射日光 ちよくしゃにつこう の当たらない明るい場所 すいそう に水槽を置きます。
問14	答え 1 毎日1〜2回	メダカのえさは、毎日1〜2回あたえるのが正しい方法です。